

## PFOS 及び PFOA の水道基準値設定等に関するパブリックコメント

ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)について、2024年6月に内閣府食品安全委員会が「有機フッ素化合物(PFAS)に係る食品健康影響評価」を取りまとめたこと等を踏まえ、2025年2月6日に中央環境審議会水環境・土壌農薬部会 水道水質・衛生管理小委員会(第1回)及び人の健康の保護に関する水・土壌環境基準小委員会(第1回)を合同で開催し、「水道における水質基準等の見直しについて(第1次報告案)」及び「水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の見直しについて(第7次報告案)」がそれぞれ取りまとめられ、2025年2月26日から2025年3月27日までの間、意見の募集(パブリックコメント)が行われています。

### 【意見募集の対象】

- ・水道における水質基準等の見直しについて(第1次報告案)
- ・水質基準に関する省令等の一部を改正する省令案について(概要)
- ・水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の見直しについて(第7次報告案)

当社では水道水のPFASの分析に実績と豊富な経験があります。詳しくは、当社PFAS分析担当者(フリーダイヤル0120-01-2590)までお気軽にお問い合わせください。

資料 [2025年2月26日付 環境省報道発表資料](#)

下記の記事をご希望の方は編集室までご連絡下さい。

- [1.水道水におけるPFOS及びPFOAの基準値設定等について](#)
- [2.ミネラルウォーター類中のPFOS及びPFOAの規格基準を設定へ](#)

## 民間建築物における吹付けアスベスト等飛散防止対策に関する調査結果

国土交通省は、建築物防災週間(2024年3月1日から3月7日)に実施した、民間建築物における吹付けアスベスト等の使用実態調査の結果を公表しました。

### 【1】調査内容【1956年～1989年施工民間建築物】

- ・調査対象：大規模(概ね1,000m<sup>2</sup>以上)建築物
- ・調査建材：吹付けアスベスト及びアスベスト含有吹付けロックウール
- ・調査方法：建築物所有者に報告を求める等

【2】調査結果【対象259,866棟、内返答252,045棟】  
調査対応率・・・96.2%(前年対比0.6%増)

### ○露出アスベスト等○

- ・吹付けがされていない建築物・・・237,109棟
- ・吹付けがされている建築物・・・14,936棟
- 指導により対応済の建築物・・・12,391棟
- 未対応の建築物・・・477棟

### 【3】今後の対応

国土交通省は、吹付けアスベスト等が露出している建築物の所有者に対し、除去、封じ込め又は囲い込みの対策実施について指導を徹底し、報告のなかった所有者等への継続調査を地方公共団体に要請するとしました。また、今後も建築物防災週間において、その後の改善状況を取りまとめ公表する予定です。

当社ではアスベスト分析に長年の実績と豊富な経験があります。詳しくは、当社分析担当者(フリーダイヤル0120-01-2590)までお気軽にお問い合わせください。

資料 [2025年1月30日付 国土交通省報道発表資料](#)

### [3.水質汚濁に係る生活環境の保全に関する環境基準の見直しについて](#)



## 新入社員、新配属の方への教育のススメ

新しく入社・配属された方は、最初に仕事を学ぶ事が大変だと思います。そんな時、当社の小冊子をぜひご活用ください！  
ご要望に応じて、小冊子を用いた出張セミナーも承ります。  
詳しくは下記URL、右記QRコードからご覧いただけます。  
<http://www.knights.jp/bkform.html>

小冊子申し込み



お問い合わせ



[過去の記事はこちら](#)

[お問合せはこちら](#)